

症例検討&ワークショップ

自己のふりかえりを通して、 遺伝・ゲノム医療実践を考える

参加費
無料

12月11日(水)

12:30 ▶ 17:10

会場 岡山大学病院 マスカットキューブ

遺伝性腫瘍など長期的なフォローが必要な方々を医療的にサポートするには、医療者自身が自己一致した状態で臨むことが欠かせません。今回は、英国のアートサイコセラピストの資格をおもちの森 香保里 先生をお招きして、アートを通して自身をみつめることや、医療への活用について教えていただきます。色々な資材を用いてご自身でアート作品を作成していただきながら進めていきます。

当日はワークショップ以外にも、症例検討会やがんゲノム医療エキスパートパネルへの参加も可能です。

✓ 症例検討会 12:35~13:40 **オンライン参加可**
「遺伝性腫瘍に関するカンファレンス(成人)」
座長: 岡崎 哲也 先生 岡山大学病院 臨床遺伝子診療科 外来医長

✓ セミナー&ワークショップ 13:45~15:50
「アートセラピーを通して自己を知る-遺伝性腫瘍の方とのより良い信頼関係に向けて-」
講師: 森 香保里 先生 四国こどもとおとなの医療センター アートサイコセラピスト

✓ がんゲノム医療エキスパートパネル見学 16:00~17:00



症例検討のみ、セミナー・ワークショップのみ参加など可能です。ご自由に選択ください。

お申込み・お問合せ

岡山大学病院 臨床遺伝子診療科

☎086-235-6987

WEBでのお申込はこちら



事務担当:

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等がんプロ事務局 086-235-7812 ganpro@adm.okayama-u.ac.jp

主催: 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を養成するコース、岡山大学病院 臨床遺伝子診療科